

ブラジル産は抗肥満訴求

シクロケム

NZ産をNF患者に提供

シクロケム(神戸市中央区)は、 α シクロデキストリンで包接したニューシーランド産プロポリス抽出エキス「NZプロポリスCD」と、同ブラジル産プロポリス抽出エキス「BRプロポリスCD」を供給している。BRプロポリスCDでは、腸内環境改善による抗肥満作用を訴求しており、 α シクロデキストリン(α CD)との相乗効果を強く訴えている。

ト試験で、腸内で痩せ菌GLP1受容体作動薬と同等の活性作用のあることも見出されている。この糖吸収抑制とGLP1活性向上の働きは、ブラ

ジル産プロポリスが持つ抗肥満のメカニズムと異なるため、シクロケムは組み合わせにより効果的に作用すると強調している。

NZプロポリスCDについては、含有成分のコーヒール酸フェネチルエステル(CAPE)に、神経線維腫症(NF)に対する有用性が確認されている。その知見をもとに、シクロケムではNF患者に10年以上同プロポリスを提供。NFが希少難病のため治療薬が開発されづらいことから、同社には称賛の声が上がっている。

NZプロポリスCDとBRプロポリスCDは原料として供給するとともに、OEMで供給できる体制を整えている。NZプロポリスCDについては自社製品での販売にも力を入れており、タレットをはじめ液体を瓶詰したチンキ、マヌカハニーと組み合わせたキャンドゥーなどを揃えている。

一方、 α CDはデンブなど多糖類分解酵素の α アミラーゼと、砂糖など二糖類分解酵素の α グルコシダーゼの働きを阻害して糖の吸収を抑えることが分かっている。また、糖尿病治療薬で痩せた、注目されている

は、これまでに行われたヒ